

<JASSO奨学金>「貸与奨学金継続願」の提出について

日本学生支援機構「奨学金継続願」手続きとは、**2021**年4月以降も奨学金の継続貸与を希望するかを確認する手続きです。以下の手順で手続きをしてください。

1. スカラネット・パーソナルへの登録 (※1年生および今年初めて奨学金の申込みをされた方)

- ◆詳しくは別紙「スカラネット・パーソナル」を参照してください。
登録方法がわからない方は奨学金窓口まで来てください。

2. 『奨学金継続願』入力準備用紙』の記入

- ◆スカラPSから「貸与額通知」の内容を確認ください
- ◆『奨学金継続願』入力準備用紙』の項目を全て記入する（誓約日は入力日を記入）
※本人の住民票の住所を変更した方は住民票のコピー又は住所変更がわかる物を提出すること
住民票 提出場所：学生課 奨学金窓口 提出期限：2021年1月22日（金）

3. 「奨学金継続願」の入力 ※入力手続きが完了すると受付番号が表示されます

- ◆スカラネット・パーソナルへログイン（自分で決めたID・パスワード、**奨学生番号**を入力）
- ◆「奨学金継続願」入力期間
2021年1月6日（水）～2021年1月22日（金）
入力可能時間：8：00 ～ 25：00（土・日・祝日も入力可能）

【手続き完了】

学業成績等により継続の可否が判定されます。継続認定者には、奨学金が**4月21日（水）**に入金されます。
成績判定により廃止・停止・警告となる場合には、**面談を実施し通知します。（2021年3月予定）**

【辞退】したい方

奨学金貸与【辞退】希望の方もインターネットを通じて入力手続きをしてください。

入力画面（D-奨学金振込みの継続の確認）で **「奨学金の継続を希望しません」** を選択することによって、**「2021年3月分まで貸与して2021年4月分から貸与を終了する」**手続きが行われます。
後日【返還】の手続きを案内しますので、それまでお待ちください。（**2021年5月予定**）

併用貸与(第1種・第2種の両方貸与)の方

併用貸与（第1種・第2種の両方貸与）されている方は、第1種・第2種それぞれ入力手続きが必要です。

※参考 <入力を誤った場合の訂正方法>

<入力途中の場合>

インターネット入力を進めていくと、最後に入力した内容を確認できる[奨学金継続願情報一覧（入力確認画面）]が表示されます。この画面から訂正が可能です。

<入力が完了している場合（受付番号が表示された後）>

各自では訂正できません。「入力内容訂正願(届)」を記入する必要があります。奨学金窓口まで問い合わせてください。

<問い合わせ先> 流通科学大学 学生課 日本学生支援機構奨学金係
TEL：078-796-4131 ※受付時間：平日 9:00～17:45

JASSO貸与奨学金 継続入力準備用紙 収入支出の記入上の注意点

※ここに記入した収入・支出とは、「あなた」の収入・支出です。(保護者や学費負担者ではありません)

収入の記入例

あなたの収入の種類	百	十	万	円	備考
1) 家庭からの給付 (家庭が支払った、授業料/施設費等の学校納付金・自宅外通学者の家賃を含む)		4	0	万円	家族・自用除
2) 日本学生支援機構の奨学金(自動表示) ※併用貸与者は第一種奨学金と第二種奨学金の合計が表示されます。		6	4	万円	以下月に第※表:緊・辞・海・官・大(また)
3) 日本学生支援機構以外の奨学金				万円	
4) アルバイト等収入		7	0	万円	
5) その他(貯蓄等の取崩額・臨時収入等)			5	万円	上記「その
収入合計(自動表示) ☆		2	2	4	万円

注意①

家族から「あなた」が受取った収入金額の合計(JASSO奨学金を除く)

注意②

JASSO奨学金(貸与)の合計金額が自動表示されるため入力不要
※スカラPSから「貸与額通知」確認

注意③

給付奨学金、入学時特別増額貸与奨学金等は2)に含まれないので、5)その他に記入

Ⓐ

支出の記入例

(自宅通学)

注意④ 2020年度入学者→102万円

2019年度以前入学者→101万円

※授業料減免対象者は減免後の金額を入力

(自宅外通学)

① H-4で「(1)はい」を選択した場合→自宅通学者の画面が表示されます

あなたの支出の種類	百	十	万	円	備考
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)		1	0	2	万円 【含:授業・入・の付・授・授】
2) 修学費 (教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・通学費等を含む)		3	4	万円	【含:教科・一・ク】
3) 食費 (外食費用)		2	0	万円	【含:外・あ・め】
4) 通信費 (携帯電話等の通信費を含む)		1	0	万円	【含:携・帯】
5) その他 (医療費・娯楽・嗜好費等)			5	4	万円 【含:医・療】
6) 機関保証制度の保証料(自動表示)				万円	保証※入
支出合計(自動表示) ☆		2	2	0	万円

4/8 画面 3

② H-4で「(2)いいえ」を選択した場合→自宅外通学者の画面が表示されます。

あなたの支出の種類	百	十	万	円	備考
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)		1	0	2	万円 ・2頁の6.①1)「学費」
2) 修学費 (教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・通学費等を含む)		1	2	万円	【含まれるもの】教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・駐輪場
3) 家賃 (共益費等を含む。敷金・礼金等の特別支出を除く)		4	0	万円	【含まれるもの】管理費等 ※敷金・礼金等の特別
4) 食費		2	4	万円	【含まれるもの】外食費、自炊のための材料等
5) 光熱水料通信費 (携帯電話等の通信費を含む)		1	2	万円	【含まれるもの】携帯電話等の通信費用
6) その他 (医療費・娯楽・嗜好費等)			3	0	万円 【含まれるもの】医療費、娯楽費、間食・帰省のための交通費
7) 機関保証制度の保証料(自動表示)				万円	保証料の合計が自動※入人的保証制度を選択
支出合計(自動表示) ☆		2	2	0	万円

Ⓑ

Ⓑ

注意⑤ 2020年度入学者は入学金(30万円)を含める ※授業料減免対象者は減免後の金額を入力

注意⑥ 支払合計(自動表示)☆の Ⓐ—Ⓑが、「36万円以上」になる方は、学生課に面談に来ていただき、奨学金の貸与額の減額または、辞退の指導があります。(面談日は後日ポータルで発表します)

あなたの2019年12月から2020年11月の収入と支出の差額

(2020年度入学者は2020年4月から2020年11月の収入と支出の差額)

収入合計Ⓐ—支出合計Ⓑ=()万円 (自動表示)

※記入例の自動表示は(収入合計224万円—支出合計220万円=差額4万)となり、差額は36万円未満になる